

令和4年度 事業報告

(令和4. 4. 1～令和5. 3. 31)

特定非営利活動法人 グループホーム なごみ

1. 事業の成果

令和4年度も昨年同様、新型コロナウイルス流行により感染拡大防止のため行事の中止・面会の規制を行いました。利用者様には外出の機会がなくなりストレスを感じた日々だったことだと思いますが、終わりの兆しも見え始めてきました。引き続き感染に注意して過ごして行かなければと思います。制限がある中でもご家族様・ご利用者様が満足して頂けるような対応を今後も心がけて行きます。

また、感染しやすいオミクロン株など変異株の流行により施設内感染がおこった場合のために、防護具を購入しました。利用者様・職員とも12月にはワクチン接種5回目を終えております。昨年はいよいよ豪雨はなかったものの台風による大雨警報があり、避難所開設に伴い9月5～6日・9月17日～19日 合計5日間、玖珠自治会館で避難生活をする事となりました。

ご利用者様の入退所の状況は、退所2名、入所2名でその際の居室の空日数が27日間あり、10日間入院された方1名おり、空日数の合計は36日間でした。

職員状況は常勤職員4名、常勤パート3名、非常勤4名(1名育休中)の合計11名で十分な職員体制となっておりますが、常勤パート1名5カ月入院され、その間 傷病手当金の支給となり、補填の非常勤職員1名雇用しました。

コロナ感染に関しましては、職員の発症はありませんでした。職員一人一人が自覚のある行動を行ったためコロナ感染に至りませんでした。

年間を通して高田病院との医療連携もしっかり行え、入居者の健康管理が行えました。万が一の時のオンコール体制も整い安心して「なごみ」での生活が送れています。

また、「なごみ」でのターミナルケア実施の方針は、入居者・ご家族にとっては、安心して生活できると喜んでくださっています。

地域にある小田小学校の生徒との交流(おたから文庫など)を行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のためできませんでした。

地域の有識者が委員となっている運営推進会議(兼身体拘束廃止委員会)は新型コロナウイルス感染防止のため役場から、「各委員の方々に郵送にて意見を求めることで開催とみなします。」とのことで郵送にて年6回開催し、地域・行政一体となって「なごみ」の運営について討議し、よりよい運営が出来ました。

今後もゆとりある介護を目指し、入居者・家族と地域の方の支援の下しっかり前進していきます。

職員の介護技術向上のため、各種の研修会に参加し、正職員全員が介護福祉士取得者となりました。今後もスキルアップに努め、入居者へより良い介護が出来るよう頑張ります。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員数	受益者	支出額
認知症対応型 共同生活介護	認知症のある方が自立した自分らしい生活を送れるよう支援する	通年	当施設	10名	9名	33,767,171円

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業員数	受益者	支出額
その他の 収益事業	バザー等 (実施しない)					0円

令和 4年度活動計算書

自令和 4年4月1日 至令和 5年3月31日

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位 : 円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
2 受取寄付金			
受取寄付金			
3 事業収益			
介護給付事業収益	28,799,436		
利用料事業収益	12,051,247	40,850,683	
経常収益 計		40,850,683	
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	23,262,042		
法定福利費	3,525,306		
福利厚生費	618,408		
人件費 計	27,405,756		
(2) その他経費			
食材仕入	2,249,592		
水道光熱費	1,031,941		
旅費交通費	305,260		
通信費	166,574		
減価償却費	861,408		
雑費等	1,746,640		
その他経費 計	6,361,415		
事業費 計		33,767,171	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	3,360,000		
人件費 計	3,360,000		
(2) その他経費			
地代家賃	2,433,792		
水道光熱費	114,660		
通信費	18,508		
交際費	96,675		
雑費等	1,335,451		
その他経費 計	3,999,086		
管理費 計		7,359,086	
経常費用 計		41,126,257	
当期経常増減額		△ 275,574	
III 経常外収益			
雑収入	314,500		
受取利息	53		
経常外収益 計		314,553	
IV 経常外損失			
前期損益修正損	0		
経常外損益 計		0	
当期経常外増減額		314,553	
経理区分振替額(その他事業より)	0	0	0
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000
当期正味財産増減額			△ 32,021
前期繰越正味財産額			15,925,047
次期繰越正味財産額			15,893,026

(法第28条第1項関係様式 報告式)

令和 4年度「特定非営利活動に係る事業」会計貸借対照表

令和 5年3月31日現在

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位：円)

科目	金額		科目	金額	
I 資産の部			II 負債の部		
1. 流動資産			1. 流動負債		
現金及び預金	7,954,285		未払金	1,853,426	
売掛金	5,808,662		預り金	35,572	
立替金	32,794		納税充当金	71,000	
流動資産合計		13,795,741	流動負債合計		1,959,998
2. 固定資産			2. 固定負債		
建物	760,005		長期借入金	0	
建物付属設備	1				
構築物	425,367				
車両運搬具	2				
工具器具備品	821,157				
長期前払費用	2,050,751				
固定資産合計		4,057,283	固定負債合計		0
			負債合計		1,959,998
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	15,925,047	
			当期末正味財産	15,893,026	
			当期正味財産増加額	△ 32,021	
			正味財産合計		15,893,026
資産合計		17,853,024	負債及び正味財産合計		17,853,024

(法第28条第1項関係様式 報告式)

令和 4年度「特定非営利活動に係る事業」会計財産目録

令和 5年3月31日現在

特定非営利活動法人 グループホームなごみ

(1) 特定非営利活動に係る事業

(単位 : 円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金			
現金	609,780		
普通預金	7,344,505		
売掛金			
国保連請求	4,702,643		
利用者請求	1,106,019		
立替金	32,794		
流動資産合計		13,795,741	
2. 固定資産			
(有形固定資産)			
建物	760,005		
建物付属設備	1		
構築物	425,367		
車輛運搬具	2		
工具器具備品	821,157		
(投資その他の資産)			
長期前払費用	2,050,751		
固定資産合計		4,057,283	
資産合計			17,853,024
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,853,426		
預り金	35,572		
納税充当金	71,000		
流動負債合計		1,959,998	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,959,998
III 純資産の部			
繰越利益剰余金(正味財産)			15,893,026
負債及び純資産の合計			17,853,024